

### 〈編集後記〉

本号は、昨年度に定年退職された平尾光司先生を記念して開かれた研究会の記録です。本号末尾の資料1（平尾光司教授最終講義資料）の略歴でわかるように、平尾先生は旧長銀（日本長期信用銀行）の調査畑から出発され、企業開発部長、ニューヨーク支店長、取締役副頭取、長銀総合研究所社長などを歴任されてきました。

周知のように、長銀は第二次大戦後の日本の復興を担うという特別な役割のもとに出発しましたが、最終的には破綻を迎えたことも記憶に新しいことです。その社会的存在の意義については今後も語り継がれ、検討がされることと思いますが、平尾先生のご経歴は誠に貴重なものと思われま

す。なお、本学経済学部には、平尾先生以外にも二名の長銀出身の方が在籍されていますし、その他の銀行出身の方もおられます。

さて、平尾先生が本学で担当されていた科目は「中堅企業論」でしたが、本号掲載の研究会でその歴史的背景がいろいろと明らかにされています。その中で、神奈川県政や川崎市政の産業政策と専修大学との古くからの関わりについても浮き彫りにされるとともに、そこでの平尾先生の以前からのつながりも紹介されています。

平尾先生は、ご退職後も信金中央金庫総合研究所長としてご活躍されていますが、そればかりではなく、現代ベンチャーキャピタル論をまとめたいとのご意向も持たれています。

このように、今後も第一線でお元気に、そしてより自由な立場で日々を過ごされることと拝察いたします。

(T.F.)

---

神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1番1号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

(発行者) 町田俊彦

製作 佐藤印刷株式会社

東京都渋谷区神宮前2-10-2 電話 (03)3404-2561

---